

# 子育て・子育て支援情報 18

問合せ先 市役所こども育成グループ ☎52-1111 (内線362)  
Eメール ikusei@city.takahama.lg.jp

子育て・子育て支援に関する情報を毎月1日発行。お知らせします。

## 平成18年度高浜市中学生と赤ちゃんの交流事業を実施しています

高浜南部保育園子育て支援センターやいちプラザ、保健センターを会場に、7月26日から



8月30日の間に中高生と赤ちゃんの交流事業を11回実施しました。



初めて赤ちゃんに触れる中高校生は、とても緊張した様子ではじまりますが、30分程度経過すると穏やかな笑顔で進んで赤ちゃんと近づき自然と赤ちゃんと同じ目線になるよう腰を下ろしたり、おむつ交換をしたりと積極的に赤ちゃんとふれ合っています。体験を重ねるたびに、赤ちゃんのかわいらしさを感じているようです。



また、赤ちゃんの保護者の方も、中高校生に声をかけていただくなど大変積極的に協力していただいております。



『乳幼児保護者のみなさん、ご協力ください』

9月以降(全10回)はいちプラザで実施します。赤ちゃんと触れ合う機会の少ない中高校生にぜひ、赤ちゃんと触れ合うチャンスを与えてください。保護者の皆さんも普段かわるごとの少ない中高校生の会話でリフレッシュする機会につながると思います。

### コラム たかほま子ども市民憲章

リレーで、たかほま子ども市民憲章に関するコラムを連載しています。今回は、匿名希望の市民の方です。

#### おとなもみんなこどもだった

「おとなはだれも、はじめは子どもだった。(しかし、そのことを忘れずにいるおとなはいくらもない。)」これは、「星の王子さま」の一節です。「おとな」になった今の私のはっとさせられる言葉であり、原点に帰らせてくれる言葉でもあります。

「こども」であった頃の記憶をたどれば、たわいもないことの繰り返しのように、実に豊かで楽しいときを送っていたように思います。

未来を担う子どもたちに、心豊かにたくましく育ってほしいと願うのは、おとなの共通の願いです。一方で、「早く、早く」と子どもを急がせたり、「しっかり、ちゃんと」とおとなのやり方を押し付けたりしている自分に気付かれます。何もおとなと同じことを、すばやくできることを望んでいるのではないのです。

#### このコラムへの投稿を募集します

このコーナーに投稿したい人は、こども育成グループまで原稿をお送りください。

原稿は、可能な限りワードなどのパソコン用ワープロソフトで作成した文書で提出してください。テキスト形式でも構いません。

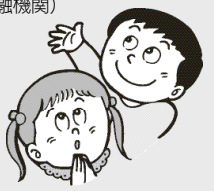
書式は問いませんが、概ね400字前後で執筆し、簡単なみだしをつけてください。



## 今月の手づくりメニュー

保育園で子どもたちが食べている給食やおやつ作り方の一部をご紹介します。家庭でも簡単にできます。ぜひ、お子さんと一緒に作ってみてください。

1. だんご粉に水を加えて、耳たがくさいの固さに練る。



## 図書館

### 紙芝居の日

とき 10月7日(火) 21日(土)  
午後2時～2時30分  
ところ 図書館子ども読書支援室「えほんの森」  
読み手 十のつおはなし会



### 10月の休館日

3日(火) 10日(火) 17日(火)  
24日(火) 31日(火)

### おはなし会

とき 10月14日(土)  
午後2時～2時30分  
ところ 図書館子ども読書支援室「えほんの森」  
読み手 十のつおはなし会

## 子育て支援医療費の対象年齢拡大のお知らせ

子育てにかかる経済的支援と未来を担う子どもたちの健全育成を支援するため、現行の医療費助成枠を平成18年10月診療分から拡大します。

- 【助成対象年齢】**  
4歳誕生月の翌月1日から、義務教育終了まで(中学校卒業の3月31日まで)
- 【助成範囲】**  
保険が適用される入院医療費・通院医療費および通院診療における薬剤費
- 【助成額】**  
保険診療自己負担金の3分の2の金額を申請された翌月末に、指定口座へ振り込みます。  
※ただし、健康保険から高額療養費や付加給付がある場合は、保険診療自己負担分よりその支給額を除いた額の3分の2の金額
- 【助成額を申請するときの持ち物】**
- ①医療機関、調剤薬局などの領収書
  - ②健康保険証
  - ③通帳など振込先の分かるもの(郵便局以外の金融機関)
  - ④認印
  - ⑤子育て支援医療費明細書
- 【申請場所・問合せ先】**  
市役所1階・市民窓口グループ(2番の窓口)  
☎52-1111 (内線227・217)